

From Eye to Insight

プレスリリース



2017年10月3日
ライカ マイクロシステムズ株式会社

顕微鏡のライカ マイクロシステムズが
「日本脳神経外科学会 第76回学術総会」にブース出展
～手術用顕微鏡のプレミアムモデル「ライカ M530 OH6」を展示～

ライカ マイクロシステムズ株式会社(社長：堀北 大介、東京都新宿区)は、2017年10月12日から開催される日本脳神経外科学会 第76回学術総会においてブース出展をいたします。

展示ブース内では手術用顕微鏡システムのプレミアムモデルとしてご好評いただいている「ライカ M530 OH6」の他、オーバーヘッド型の新ラインアップとして登場した「ライカ M530 OHX」もご覧いただけます。

会場で多くの脳神経外科医の先生方のご来場をお待ちしています。



「日本脳神経外科学会 第76回学術総会」開催概要

日時：2017年10月12日(木)～10月14日(土)

会場：名古屋国際会議場

〒456-0036 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1

会長：若林 俊彦先生(名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科教授)

◆ライカ マイクロシステムズ ブース出展場所

1F イベントホール 小間番号 27

●展示時間

開始 9:00 終了 12日 18:10, 13日 19:00, 14日 16:10 (最終日)

URL <http://xlab.leica-microsystems.com/events/#jns2017>

<ライカ マイクロシステムズについて>

ライカ マイクロシステムズは、顕微鏡および科学機器分野における世界的なリーディングメーカーの一つです。19 世紀に家族企業としてスタートしたライカ マイクロシステムズは、そのグローバル企業へと発展する歩みの中で比類ない革新技術を次々と世に送り出してきました。

歴史的に科学の世界と緊密に連携することで、ライカ マイクロシステムズの革新技術を生み出す伝統が形作られてきました。お客様の意図するところを汲み取り、その要件に合わせて最適なソリューションを提供しています。ライカ マイクロシステムズはライフサイエンス、インダストリアル、メディカルの 3 つのビジネス部門に分かれてグローバルに活動しており、そのいずれでもマーケットリーダーとして位置付けられています。

ドイツのウェッツラーに本社を置くライカ マイクロシステムズは世界 100 カ国以上で事業活動を展開し、5 カ国に 6 の製造拠点、20 カ国に販売・サービス組織を擁し、世界的な販売網を構築しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

ライカ マイクロシステムズ株式会社

マーケティング部

〒169-0075：東京都新宿区高田馬場 1-29-9

TEL:03-6758-5680 FAX:03-5155-4336

E-mail:lmc@leica-microsystems.co.jp

ライカ エクスペリエンスラボ

<http://xlab.leica-microsystems.com/>